

議会だより(報告会特集号)

平成26年 4 月

あっさぶ

No.78

題字は、鶺鴒保育所 らいおん組の岩田起頼くんです。



写真～上段：館地区、中段：鶺鴒地区、下段：下地区



STOP!! ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメイクイン」を守ろう!～

議会報告会を開催

平成26年1月28日から3日間、町内3地区（館・鵜・下）で開催した議会報告会について、各会場で寄せられたご意見等をお知らせします。

館地区 28日 館地域振興 センター

町民向けの議会報告会は昨年に引き続き二回目で、3会場で67名の出席がありました。

冒頭、鈴木議長が開会の挨拶をしたあと、両常任委員会が今年度実施した所管事務調査の中から「太鼓山町有林の管理状況」「道の駅のリニューアル状況」「ジャガイモシストセンチュウの発生状況と拡散防止対策」について、調査結果をスライドで報告。昨年各会場で意見が多かった「議員定数」について各議員の意見を発表した後、議会や町に対する意見・要望が出されましたのでその要点をお知らせします。



●太鼓山の年間入林者数は。入林箱を設置して数を把握してはどうか。

【回答】 管理人がおらず自由に出入りしているため、入林者数の把握はされていません。入林箱の設置は良いアイデアだと思いますので町へ提案したい。

●道の駅の売上状況は。

【回答】 7月に新スペースでの営業を始めた後は、売上は順調に伸びており、本年度の売上目標は6000万円で動いています。

●常任委員会所管事務調査の結果は、全項目について報告しないのか。

【回答】 町民皆様との質疑時間を多く設けるため、報告項目をしぼり込んでいますのでご理解願いたい。

●道の駅の職員研修は、土日を外すとか交代で行くなどの配慮が必要では。

【回答】 ご意見を参考に、検討いただくよう伝えます。

●うずら温泉指定管理委託料について、赤字分の補正予算対応を、議会としてどう捉えているのか。

【回答】 赤字の主な要因は燃料代の上昇と客数の減少です。経費の大半を入浴施設の燃料代が占め、原油価格高騰により当初予算では不足となるため補正したものです。指定管理者との意見交換の中で、赤字を減らすために新たな加工事業への取組等の努力をしており、今後の経営改善に期待しています。



●図書館で自治会、町内会に関する本を購入してほしい。

【回答】 ご要望を教育委員会に伝えます。

●道の駅のPRに「おらいも君」活用を。

【回答】 ご意見を参考にさせていただきます。

●道の駅はどこが管理しているのか。他町から物を持って来ていると聞いたが。

鶏地区

29日

鶏地区多目的
研修センター

回答 観光協会が管理しています。当町の物が少なかった時期に出荷していた江差町の1団体が、今も引き続き出しております。

●中館地区の水道管が老朽化しているので、入れ替えしてほしい。

回答 町に要望として伝え、産業厚生常任委員会において調査したいと思います。

●素敵な過疎の町の「過疎」の意図は。

回答 住んでいる人が暮れにできるような町づくりが意図であり、様々な事業を行って町をPRしています。「過疎」という言葉だけを取らず、それを脱却する、町を良い方向に進めるといったプラスの意味で考えていた。きたい。

●「婚活ツアー」の結果は。

回答 4名が来町し、交流会を通じて2組のカップルが成立しました。

●今後の厚沢部町をどう考えているのか、各議員の考えをお聞きたい。

回答 ・他から人が入ってくるような取組を常に行っていくことが一番大事である。

・農業への支援が重要。また、若い世代への支援を充実し、子育てしやすい町づくりをしたい。

・高齢者が多くなり、これからは福祉が重要。企業による施設整備など、安心して暮らせる町づくりのため、盛り立てていきたい。

・農林業に関連した6次産業を取り入れていくことが大事である。

・農業と林業をしつかりと守っていくことが大事。また、新幹線開業に向けて当町でお金を使っていただけ環境づくりをしていかなければならない。

・当町の一次産業は農業。後継者が減っている中で集団、

グループで大規模経営する努力や花嫁対策が重要。
・将来的な人口減少が予測されている中、産業後継者、担い手対策が重要。

●一般質問する議員が固定化している。

回答 経験を積んでからでなければ、執行者と討議するのは難しい面もある。各議員とも積極的な一般質問の実施について話をしており、次回定例会を期待していただきました。



●新町・館町道路拡幅の結果、商売をやめる方や空き家が目立つようになったが。

回答 新町は土地問題の解決が困難で工事期間が長くなったこと、館町は高齢により子どもの所に移り住む方が多かったことが一番の理由。空き家は全町的に増えており、今後の活用方法を検討すべきと考えています。

●長寿祝金と敬老福祉年金が減額となったが、減額前の金額に戻せないか。

回答 行財政改革推進委員会の提言を基に、町からの提案を受け、議員全員で考え承認したものであることをご理解願いたい。

●国営相和地区農地開発事業受益者負担金の未納は、このままでも良いのか。

回答 定例会毎に、町から滞納額や折衝状況等の報告があり、その後の対応について町と議会で検討しております。



●「ゆいまわる厚沢部」への1億円支出について、反対から賛成に変わった議員に、その理由を説明いただきたい。

回答 ・当初は会社に関する十分な情報がない状況での提案であり反対しました。施設の完成後、町内の方が多数入居され、入居料を下げることで施設を利用しやすい状況づくりが必要と考え、会社への四つの条件（撤退する場合には施設を町へ無条件で譲渡する）厚

沢部町民を優先的に入居させる」「再度の支援は行わない」「毎年の経営状態を報告する」を付した上で賛成しました。

・当初はこのような施設は料金が高く入居できる方はいないと考え反対しました。その後、安く入居できる体制づくりが進み、デイサービスの効果性や民間活力導入による施設建設という観点から賛成しました。

●議会主催による「中学生議会」開催の考えは。

【回答】今後、議会として前向きに検討していきたい。

●TPPや特定秘密保護法について、議会として話し合いはしたのか。

●将来の老朽化対応を見据えた「公共施設維持管理基金制度」創設の考えは。

【回答】すでに「公共施設整備基金」として7億円ほど積んでおり、それ以外にも財源として備荒資金が12億円近くあることから、十分対応できると考えています。

【回答】すでに「公共施設整備基金」として7億円ほど積んでおり、それ以外にも財源として備荒資金が12億円近くあることから、十分対応できると考えています。

【回答】TPPについては議会で話し合い、国へ意見書を提出しています。特定秘密保護法については、現時点で議会として話し合いは行っておりません。

●「議会基本条例」制定の考えは。

【回答】議会改革の第一歩として議会報告会を行いました。これまでの活動も踏まえて、

今後、基本条例の制定について協議をしていきたい。

●ちよつと暮らし住宅を、冬期間は貸別荘方式（一泊から）で利用できないか。

【回答】現在のルールでは最短で一週間の宿泊であり、貸別荘方式での利用はできません。今後の検討課題したいと思います。

●うづら温泉の宿泊、入浴、食事、宴会の利用者数は。また、年間経費と収支の状況は。

【回答】手元に詳しいデータがありませんので、後ほど資料として提供します。（24年度実績）宿泊者が2925人・有料入浴者が1万3645人・無料入浴者が1万2109人・レストラン利用者が1万1492人・宴会利用者が113件・年間経費が7397万円・収支差引額が149万3000円

●給食センターの問題はどうなっているのか。また、当町独自の給食センターの実現は。

【回答】現在、第三者委員会による調査が進められているが、真相解明は難航しているようです。議会の意向として「年度内で実態解明が困難な場合は司直の手に委ねるべき」「今後は町単独での設置運営を望む」の2点を意見書として町長に提出しており、他の2町にも伝えられております。現時点では、具体的議論の段階までは至っておりません。

●太鼓山、レクの森の年間入林者数は。

【回答】太鼓山（館地区での回答と同じ）。レクの森等施設全体の無料利用者は2881人です。

●太鼓山登り口の桜の木について、「てんぐ巣病」の手入れを要望したい。

【回答】現地を調査の上で対応したいと思います。

●太鼓山の一般的管理は誰が行っているのか。保安林として伐採行為にどの程度の制約があるのか。

【回答】町で管理作業を業者に委託しています。保安林については、伐採を行う場合の届出が必要となります。





●町の権限で太鼓山を整備できるよう、保安林の指定解除はできないのか。

回答 解除できるかどうかはわかりませんが、太鼓山が町の貴重な観光資源であることは同感であり、議会でも話し合い、町に提言していきたい。

●児童、生徒数が減っている中、当町単独の給食センターをつくるメリットは、議会です十分な議論はされているのか。

回答 地元食材の購入による商店活性化が期待されます。学校以外に保育所や高齢者の給食、病院等へ提供できないか、今後、いろいろな参考事例をもとに、議会でも協議し探っていききたい。

●道の駅の職員と生産者で、年1回でも懇談する機会が必要では。

回答 所管事務調査において、出荷者の組織をつくり話し合う機会が必要であると提言したところであり、早急に取り組みされるよう再度提案したい。(その後、2月25日に一回目の話し合いが行われています。)

●道の駅物産センターの売上を伸ばし、観光協会補助金が減額できる体制を。

回答 将来的には町補助金に頼らなくてもすむような体制になることを、議会としても期待しています。

●太鼓山スキー場は雪が着きにくく、現在の場所では不当、代替地に新たに設置するのが一番良い方法と考えるが。

回答 代替地としてどこが適当なのか調査も必要であり、ご意見を町へ伝えて今後検討していきたい。

●スキー指導において教育現場との連携をお願いしたい。

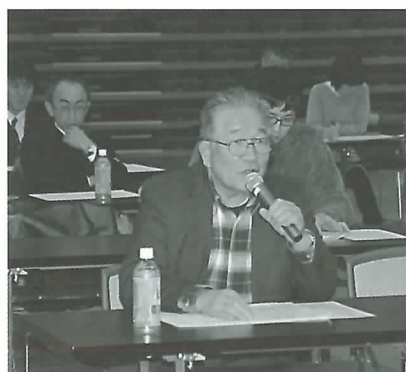
回答 議会としても承知していません。総務文教常任委員会において調査したいと思います。

●繁殖力の高いシカに対し、今後の個体数増加を想定した対策は。

回答 高齢化により減少しているハンターの数を増やすとともに、猟銃だけでなく「わな」の免許も持った中で駆除することで捕獲の効率を高めることも必要と考えます。

●うづら温泉指定管理者との意見交換の結果を踏まえ、指定管理経費は今後減るのかどうか。

回答 加工事業を手掛けるなど経費削減に向けた取組を行っている。チップボイラー導入による燃料費の軽減と併せて、今後の削減効果に期待したい。



●子どもの医療費に関して、病院に証明書を持って行けばお金を払わなくてもすむようなシステムにできないか。

【回答】産業厚生常任委員会において調査したいと思います。

●狩猟免許取得時の自己負担軽減策は。また、免許申請時に必要な診断書は国保病院で発行できないのか。

【回答】負担軽減策については、産業厚生常任委員会での現況の助成制度を調査してみたいと思います。診断書は、現在の法律では精神科医でなければ発行できないこととなっています。

●学校統合についての進捗状況は。

【回答】昨年7月に総務文教常任委員会で学校統合について教育委員との意見交換を行いました。その後、教育委員と美和地域の方々との話し合いの場が持たれております。



●「ゆいまゝる厚沢部」への1億円支出について、当初否決となった条件と、去年賛成された条件とは何が変わったのか。また、その他に入所者へ一人いくらかの助成金があると聞いたが本当か。

【回答】当初は建設費として提案があり否決となりました。その後、入居料を下げるために使う1億円ということでは提案され可決されたという経緯です。1億円の他に入所者への助成金はありません。

まちの議会を傍聴してみませんか

町政はあなたのために

次の定例会は6月中旬の予定です。

手続きは、議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

編集後記

昨年に続き、2回目の議会報告会もなんとか終了することができ、少し遅くなりましたが紙面報告いたしました。お忙しい中参加していただいた町民の皆さんに心より感謝する次第です。今回は、前回の報告の時間が長すぎた前回は反省して最小限に留め、参加者からの意見を伺う時間を出来るだけ多くするように努めました。その結果、かなり沢山の意見が出されたと思います。せっかくいただいた意見を今後に生かしていけるよう十分に検討し、また、調査をし、我々だけで出来ること、我々がしなければいけないこと、町部局や関係部署に提案すべきこと、それぞれを整理し取り組んでいきたいと思っています。

今、私たちは時代に即応し開かれた議会を目指し、全員で話し合い取り組んでいます。

議会広報編集特別委員会

委員長 高田 一弥
副委員長 浜塚 久好
委員 松村 松雄
委員 下川部洋伸

います。その一つとして、この報告会や議会での一般質問の一问一答方式と理事者側の反問権の採用があり、3月の定例会では次の選挙から12人の議員定数を10人に削減するよう決定をしました。今後は、議会広報をホームページ上で公開したり、将来的にはインターネットでの議会のライブ中継や録画配信など、また、報告会にもあった小中学生による模擬議会の開催等も実現できるよう話し合っているところです。

これからも町民の皆さんと共に歩む議会として、常に全員が耳を傾け目を凝らし、鋭意努力して行く所存ですのでどうぞよろしく願います。(た)

